

人生

100年時代



第2回報告

を生きるヒント

テーマ：「運がやってくる、5つの習慣」（令和3年10月20日開催）

講師：横山ぬいさん

（株式会社エス・ピー・シー常務取締役
愛媛県経営者協会女性リーダーズクラブ会長）

横山さんは、ご自身の人生を振り返った時に、知り合いの社長さんから運が味方にできていると聞き、今回のテーマを思いついたそうです。

講座では、スタンフォード大学のジョン・D・クランボルツ教授が提唱した計画的偶発性理論というキャリア論を横山さん自身の人生にあてはめ、キャリア論に基づく5つの考え方、5つの心構えなどを教えていただきました。



講座で使用した資料の一部

Planned Happenstance Theory
ブランド・ハプスタンス・セオリー

計画された偶発性理論

運を味方にする生き方

計画された偶発性理論5つの考え方

1 人生のすべての出来事
には、意味がある。

目標心①

キャリアカウンセリングの扉をひらく

SPCキャリアカレッジ
校長という仕事。

58歳で国家資格挑戦。

人生100年時代を生きるコツ
「運がやってくる5つの習慣」

すべての出逢いと
出来事に感謝する。

ありがとう、ありがとう。

参加者の感想

ぬい先生の実体験に基づいた、メリハリの利いたお話で、だんだん引きずり込まれました。（60代/男性）

自身がよりブラッシュアップできる知見を深めることができました。今後の人生設計にも参考にさせていただきます。（40代/女性）

これからどんどん自由に自分の人生を広げて生きて行きたいと思います。（50代/女性）

すべての出来事や出会いは必然で、すべてに感謝することが大切だということが分かりました。今日から寝るときに「ありがとう」を言います。（50代/女性）

「死ぬこと以外はかすりキズ」先生の座右の銘なのですね。素晴らしい言葉ですね。様々な出来事がありますが、この言葉と共に乗り越えていきたいと思います。（60代/女性）

人との出会いを大切に、おしめない行動をすることを志したい。情報社会において、時代に流れの速さに惑わされない様に、自身をもって生きたいと思いました。（60代/女性）

女性の生き方は、自分の心の持ち方だと勇気を頂きました。年齢的にしり込みをしますが、好奇心を失わないよう、冒険心を持って人生を楽しく前向きに生きようと思います。（70代/女性）

講座当日の様子

